

学校だより

# 我武者羅

上野原西中学校 学校通信

第 12 号 (最終号)

令和 5年 3月 17日 (金)

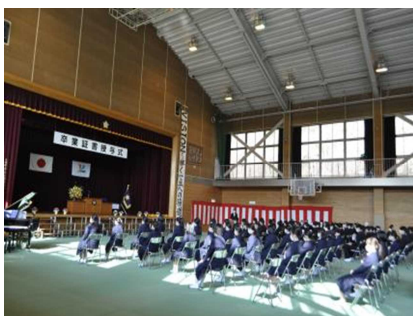
文責 校長 長谷川 英信

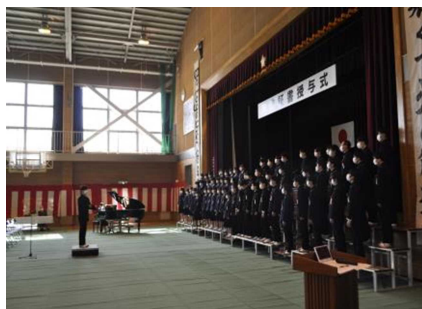
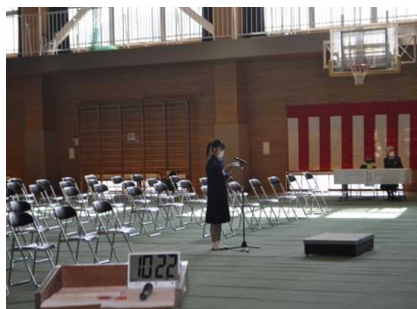
TEL 62-3103

## 上野原西中学校 「第14回卒業証書授与式」!

### 感動の答辞!! 最高の合唱、かけがえのない仲間と共に!!

3月9日(木)、まさしく春の陽気の中で3年生にとって旅立ちの日となる、第14回卒業証書授与式の当日を迎えました。新型コロナ感染症も、ようやく落ち着きが見られ、今年度は、保護者2名までという制限の中、3年生の中学校生活最後の授業と位置づけ、卒業式が多くの感動の中実施できました。本当に嬉しく思います。3年生は、3年前に入学してすぐに2ヶ月間の休校となりました。コロナ禍で3年間を過ごし、楽しみにしていた行事やそれに向けた様々な取組さえも十分にできず、制約と我慢を強いられてしまった中学校生活。とてもさみしい思いをさせたに違いありません。しかし、そのような逆境の中でも、共に過ごした仲間と力を合わせ困難に立ち向かい、自分たちで工夫しながら多くの取組を成功させてきた3年生。その姿は、逞しく、頼れる3年生として下級生に慕われていました。卒業式では、自信に満ちた表情で目を輝かせ臨んでいました。最上級生となり学校のリーダーとなってから一段と大きく成長しました。それが実感できたのが、卒業生の「答辞」の場面です。生徒会長が卒業生代表として、作成した文章には、仲間と過ごした3年間、共に過ごした仲間への感謝の思いがあふれていました。「辛いコロナ禍の学校生活にも、みんながいてくれたから乗り越えることができた」。さらには、「みんなのおかげで最高の中学校生活の思い出が作れました」。心のこもった思いに、3年生の多くの生徒が感極まり涙する場面がありました。何度も卒業式を見てきた私にとっても、このような手作り感いっぱいの心温まる卒業式は、他にありません。3年生のおかげで、最高の時間を過ごすことができました。また、3年生は、「西中の伝統の合唱を下級生に確実に伝えたい」と言っていました。式では、「3月9日」「群青」を披露しました。両親に向け、感謝の思いを伝え、さらには仲間と歌う最後の合唱を味わいながら歌う様子に、涙があふれてきました。改めて学校教育の素晴らしさ、生徒達の力の素晴らしさを教師としてたくさん味わうことができました。卒業生には、本当に感謝しかありません。保護者の皆様方にとっても、お子様の成長した姿を目にして、喜びでいっぱいのご事でしょう。これまでの学校教育へのご支援、ご協力本当にありがとうございました。今後も、上野原西中は生徒の大きな成長を目指した教育を職員一丸となって進めて参ります。そのような決意をし、身が引き締まる思いがしました。





## 2年生の目つきが変わりました！！最上級生としての自覚！そして大きな決意！

卒業式を終え、1・2年生だけの学校生活が始まりました。いよいよ2年生が最高学年です。授業の様子、清掃の様子が変わってきました。そしてさらに廊下をすれ違い元気な挨拶をする表情さえも、以前より力強い頼もしさを感じます。目の輝きもとても増しているように思います。これが最上級生となった自覚の表れなのでしょう。中学校生活の3年間で生徒は本当に大きく成長します。責任と自覚が芽生え、夢と目標が定まった時、生徒の表情が一転します。その様子を目にしたときこそ、教師のやりがいを強く感じる時です。来年度の上野原西中が本当に楽しみになってきました。保護者の方々、地域の方々の期待に応えるべく、生徒達を大きく成長させられるよう頑張っていきたいと思えます。新しく迎える69名（現時点での予定）の新入生にも大いに期待しています。4月10日の始業式に向け、1・2年生と職員とで力を合わせ令和5年度の上野原西中学校が最高のスタートが切れますように、準備を進めていきたいと思えます。今年度、保護者の方々や地域の方々のご支援、ご協力があったからこそ、なんとか学校経営してこられました。心より感謝申し上げます。来年度も引き続き、ご支援、ご協力をお願い致します。今年度最後の学校便りです。本当にありがとうございました。これからもよろしくお願い致します。

## 3月24日は修了式、そして・・・離任式！最高の仲間と共に西中を盛り上げてこられました！

3月20日（月）には、1・2年の学年部会があります。この会では、学年職員による学年運営の総括をし、ご協力いただきました保護者の方々に感謝のお礼をする会です。また、2年生は来年度の修学旅行についてお話をさせていただくことになっています。お忙しいところ申し訳ありませんが、都合をつけていただきご参加をお願い致します。また、24日（金）の午前中が今年度の修了式になります。そして、午後が離任式です。今年度、27名の職員でスタートした西中です。来年度に向け離任する先生方もいることでしょう。このメンバーだったからこそ校長としてやってこられました。保護者、地域の方々の要望に全て答えられたかは課題として残りますが、一丸となって行ってきました。離任する先生方は、離任式で、生徒達に挨拶ができます。しかし全ての保護者の方々、地域の方々にはしっかりお礼のご挨拶ができませんことを、誠に申し訳なく思えます。離任する先生方も感謝の気持ちでいっぱいです。西中での思いを胸に、新天地で頑張っていきます。一人一人の思いを伝えることはできませんが、きっと思いは一緒だと思います。ありがとうございました。

